



沢山の参加に感謝！(PTA・体育文化後援会)



7月5日(日)2校時に授業参観、PTAと体育文化後援会全体会、そのあと、学年・学級懇談、そして午後から大曲仙北中学校総合体育大会壮行式とオーケストラ部壮行演奏会という日程でPTAを開催しました。

授業参観は、今年度最初でしたので、学級担任の授業を観ていただきました。新型コロナウイルス感染拡大防止の休校措置をはじめ、様々な対策により、入学、進級したお子様の様子を観ることができず、ご心配の3ヶ月であったとご推察いたします。新しい学級の友だちや学級担任との信頼関係を築きながら学習してる様子をご覧いただけたことと思います。

全体会では、PTA・体育文化後援会の菊地道彦新会長よりごあいさつをいただき、先に紙上提案していただきました令和元年度会務、決算、監査の報告。令和2年度の事業計画と予算案の内容を、ご参加のみなさんから改めてご承認いただいた形とさせていただきます。

また、ようやくこうしてお集まりいただくことができ、全校及び学年のPTA役員のみなさんや本校教職員の紹介、確認をすることができました。ありがとうございました。どうか1年間よろしく願いいたします。

何をすることも新型コロナウイルス対策のため、制約や制限がされ、初めて行う日常の連続が、今後も続くと思われれます。学校や各学年で計画している行事等延期、変更、中止等を状況に応じた検討、決断、決定が求められていくこととなります。保護者・ご家族の皆様には、その都度、ご意見、ご検討をいただいたり、ご理解、ご協力をいただいたりする機会も多くなると思われれますので、どうかよろしく願いいたします。更には、今後も状況の変化や、はじめて暮らしていく日常の中で、目標や自信を失ってしまうお子様も出てくると思われれます。これまで以上のお子様へのお力添えと、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただけますよう、お願いいたします。たくさんの参加とご協力に感謝申し上げます。

「一音、一球、一点、一試合に全ての力を！」(壮行式)



7月5日(日)午前中のPTAに引き続き、午後から体育館で令和2年度大曲仙北中学校総合体育大会に出場する選手の壮行式とオーケストラ部壮行演奏会を行いました。たくさんの保護者やご家族のみなさんもお参加くださいました。

はじめにオーケストラ部の壮行演奏会で、全日本吹奏楽コンクール秋田県大会県南大会で演奏予定であった「いつも風 巡り会う空」を演奏してくれました。今年度のコンクールは、残念ながら中止となりましたが、8月8・9日に大仙市の大曲市民会館で開催される大曲仙北「中学・高校会交流発表会」で演奏します。



続いて、令和2年度大曲仙北中学校総合体育大会に参加する選手のみなさんを激励する壮行式を行いました。はじめに生徒会執行部が作成したスライドショーで各部の活動をふりかえりました。

続いて各部の代表から決意表明がされました。これまでの練習の成果を出し切ること。支えてくださった方々への感謝をもって臨むこと。自分と仲間を信じ、チーム一丸となって目標に向かって頑張ることを誓ってくれました。



Y. Sさんが全校生徒を代表して、激励の言葉を述べてくれました。また、今年も生活福祉部が作成した必勝祈願の千羽鶴が部長のT. Kさんから、選手代表のT. Rさんに手渡されました。

次は全校応援で、エール、「古伝コール」をT. Tさん、M. Kさん、N. Hさん、K. Kさん、K. Eさん、太鼓担当のI. Hさんら応援団員のリードで、全校で心を込めた大きな声で応援し合いました。今年は、保護者代表でPTA会長からも励ましのお言葉を頂戴しました。



最後は、黄金色にかがやいているくす玉の紐を各部代表が息を合わせて勢いよく引っ張るとみごとに割れて、「光り輝け仲間と共に心一つにチーム角中」と書かれた垂れ幕が中から現れました。

感動を胸に、オーケストラ部が演奏する「燃える闘魂（行け行け角中!）」の曲で各運動部ごとにパフォーマンスをするなどして退場しました。

ステージ正面の一文は英会話部。千羽鶴とくす玉は生活福祉部。くす玉の垂れ幕「光り輝け仲間と共に心一つにチーム角中」は美術部。各部の応援幕を体育館ギャラリーに装飾したのは科学部。企画・運営は生徒会執行部のみなさんが心を込めて準備してくれました。おかげで、壮行式が感動あふれるものになりました。



選手のみなさんは、これまで培ってきた技と力、そして精神力、そして感謝の気持ちを集合体、いわゆる角中魂を遺憾なく発揮し、全県総体、東北・全国大会でもあつ今年、郡山市総体で活躍してくれたいと思います。保護者、ご家族のみなさんの応援にも感謝申し上げます。ありがとうございました。

